



「研究データポリシー，実施方針」策定 東京工業大学爆走の375日の舞台裏を語る。 図書館総合展2021 ver.

東京工業大学 事務局参事（データマネジメント担当）
兼 研究推進部情報図書館課長

茂出木 理子 Modeki Riko

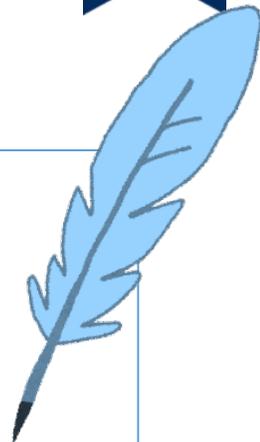
modeki.r.aa@m.titech.ac.jp



本日、私がお話ししたいこと

東京工業大学がどのようにして、短期間に『研究データポリシー』を策定し、『研究データ管理・公開方針』をものすごい勢いで策定中で、さらに『GakuNin RDM』を学内で試行利用をスタートさせることができてきているのか、その舞台裏を、当事者として、~~赤裸々に~~リアルに語りたい。

- 当事者として業務するのは大変だけど、楽しい。
- どうせやらねばいけない事なら、さっさとやるに限る。



自己紹介 名刺的な自己紹介はしたくない



Tokyo Tech

国立大学法人 東京工業大学

事務局参事（データマネジメント担当）

兼 研究推進部情報図書館課長

茂出木 理子

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 L 1

TEL: 03-5734-xxxx FAX: 03-5734-xxxx

E-mail: xxxx@xx.titech.ac.jp

私が名刺的なことに重きを置きたくないわけ

肩書きだけじゃ、学内教員や職員
に信頼されないし、

信頼がないと、良い仕事はできな
いと思うから

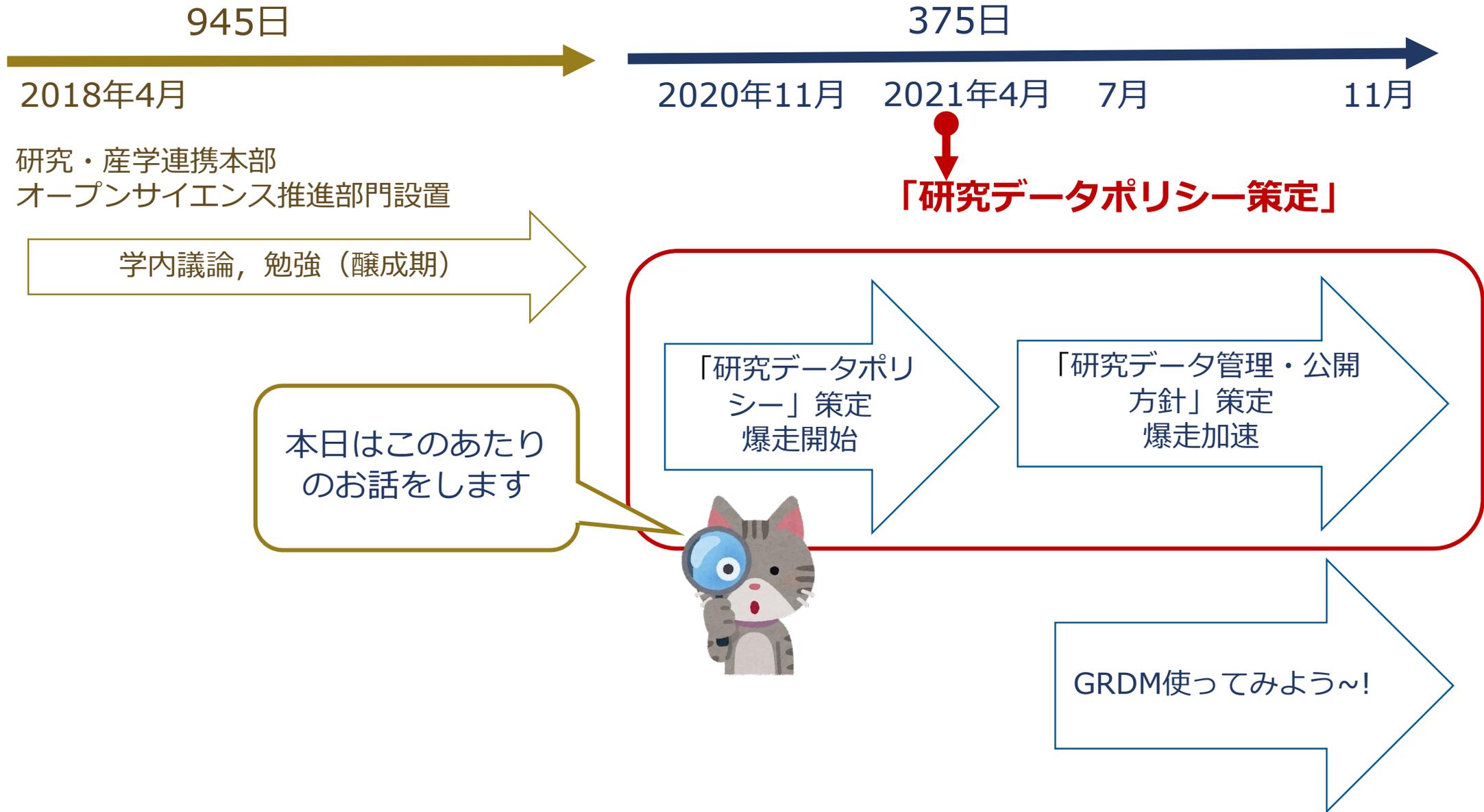




頼まれたらなんでも
しゃべるのね！
この人？

- 2005年「学術情報を探すならGeNii」
- 2007年「図書館員の情報リテラシー教育力を問う」
- 2008年「図書館とライブラリアンを元気に変える！その活性化戦略の裏側」
- 2009年「10年後の図書館と大学」
- 2009年「壁を壊した図書館～お茶大図書館活性化のヒ・ミ・ツ～」
- 2011年「日米大学図書館員スキルアップとキャリア形成」
- 2014年「大学図書館の選書と地域連携」
- 2016年「国立国会図書館の基本的役割」
- 2017年「図書館員のイメージチェンジのためのスタイリング原論」
- 2021年「学術機関による研究データのキュレーションサービスを考えよう」

東工大 × 研究データポリシーの375日



とにかく、速い
とにかく、実践的



そうか!ポイントは
「仕様と納期」だ

仕様：

1. まず、用語の定義
(意味をきちんと共有する)
2. つぎに、前後左右の文脈を整理
3. そして「各自のタスク」と「納期」

自分たちだけが知っている専門用語、造語、新語で、けむに巻かない

2020年10月末 事件が始まった...

研究担当理事・副学長
W先生



そろそろ「研究データポリシー」に本腰を入れませんか？

そうですねっ！

図書館担当課長
R.M さん



役員・執行部
「指令者」=プロデューサー的



やれそうですか？

やりましょう！
お任せください



信頼と実績



では、今年度中を目途ということで、お願いします。

今年度中！？



オープンサイエンス部門,
図書館職員
「請負者」=ディレクター的



新しい部門長、
どういうタイプ
がいいですか？

好みのタイプは
***です！



で、まず何をしたのか？

まず、仕様と納期の確認

「いつまでにどれぐらいのレベルで？」

- 2020年度末までを目途に、東工大の研究ポリシーや教育ポリシー等と同等の粒度で。
- 2021年度はポリシーを具体化した「実施方針」も策定に着手して欲しい。2021年度中に完了しなくてもよい。

京大さん、名大さん
みなさま、ありがとう!

「次に、どうやって...？」

- 先行機関・大学の事例（≡先行文献）の読み込み解読
- 学内外に「仁義を切り」もろもろお願いする
- とにもかくにも「原案・たたき台」を作成する

東京工業大学（以下「本学」という。）は、広く理工学分野における研究者及び教育者、さらには産業界における技術者及び経営者として指導的役割を果たすことのできる、善良・公正かつ世界で活躍する人材を育成する目標のもと、教育及び研究活動の水準を高め、もって文化の進展に寄与し、人類の福祉に貢献することをその目的及び使命として定めている。そのため、本学の真摯な研究過程に基づく多様な研究成果を適切に保存・管理し、本学の将来への資源とするとともに、可能な限り利活用を図り、社会と共有することで、本学の発展はもとより、豊かな未来社会の実現に貢献する。

以上の理念のもと、本学における研究データの保存・管理及び利活用に関する基本方針を示した研究データポリシーを以下のとおり定める。

1. 研究データの定義 本ポリシーが対象とする「研究データ」とは、本学における研究活動において取得または生成された情報を指し、デジタルか否かを問わない。
2. 研究に携わる者の責務
 - 2-1. 研究データの保存・管理 法令や関係する学内外の規則等を遵守し、研究データを適切に保存・管理する。
 - 2-2. 研究データの利活用 自らが保存・管理する研究データについて、利活用を促進するよう努める。ただし、法令や関係する学内外の規則等で制限されるものを除く。
 - 2-3. 方法 研究データの保存・管理方法及び利活用の方法を自ら決定できる。その際、研究データの機械可読性や相互運用性等に配慮する。
3. 大学の責務 本学は、研究データの保存・管理及び利活用を支援する環境の整備を推進する。

前文の原案作成は、
2020年11月採用の
新人職員



本文の原案作成は、
係長級の図書系職員



2020年度 オープンサイエンス推進部門会議は2回だけ！

- 2021年1月21日 たたき台の提示
(学内での意見交換, 検討)
- 2021年3月1日 部門としての最終案合意
(学内諸会議での意見交換, 文言の微調整)
- 2021年4月16日 『国立大学法人 東京工業大学の研究データポリシー』
役員会承認

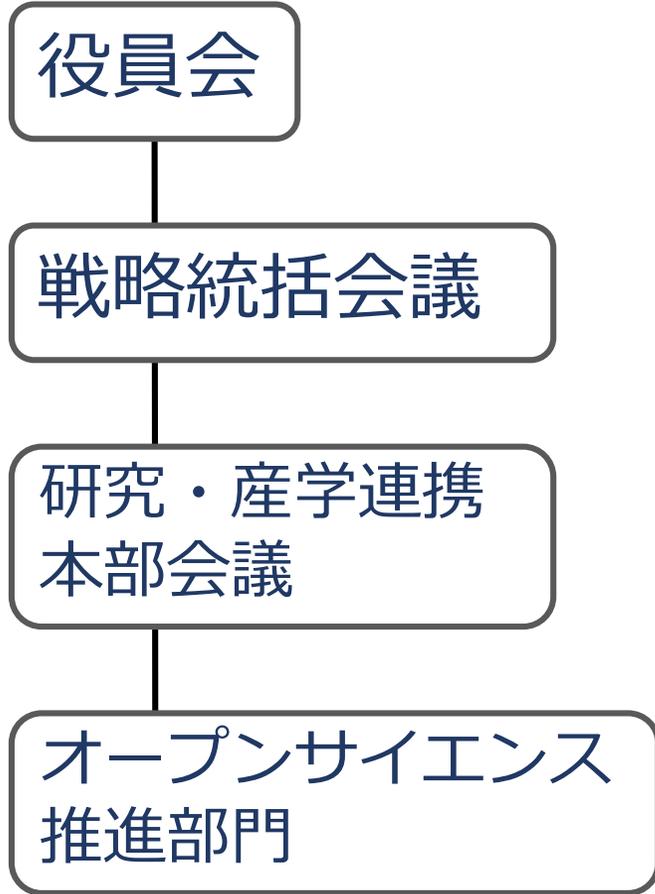


なぜこのスピード感
で進められたのか？



1. 2018年4月からの「醸成期」
2. 仕様と納期
3. 先行事例の読み込み & 遠慮なく聞く
4. 当事者の「覚悟」
5. 東工大気質 (合理的, かつ実証主義)

オープンサイエンス推進部門の立ち位置とメンバー



オープンサイエンス推進部門 構成 教員：11名, URA他：2名, 職員：5名	
部門長	教員（現 附属図書館長）
部門員	<ul style="list-style-type: none"> ① 情報活用IR室長（教員） ② リポジトリ運営委員会委員長（教員） ③ 各学院 研究担当副学院長（教員） 8名 ④ 国際連携推進アドバイザー（特任専門員） ⑤ 知財担当リサーチ・アドミニストレーター（URA） ⑥ 企画・評価課長（職員） ⑦ 研究企画課長（職員） ⑧ 教育研究資金適正管理事務グループ長（職員） ⑨ 事務局参事（データマネジメント担当）兼情報図書館課長（職員） ⑩ 情報図書館課電子図書館グループ長（職員）
事務担当	情報図書館課

附属図書館の仕事？
演者は同じでも、立場、筋が異なる

息つく間もなく「実施方針」策定に走る！

- 2021年5月11日 実施方針の方向性について
- 2021年7月20日 GakuNin RDMの紹介, 定義すべき項目について
- 2021年10月12日 「研究データ管理・公開実施方針」たたき台の検討
年内にオープンサイエンス推進部門としての最終案は固められそう

「研究データ管理・公開実施方針（案）」の構成

1. 目的
2. 定義（研究者, 研究データ, 作成者, 研究データ管理責任者, 利用者, 公開）
3. 適用範囲
4. 研究データ管理・公開の原則（権限, 管理, 公開）
5. 本学の役割と責任
6. その他
7. 附則, 参考資料

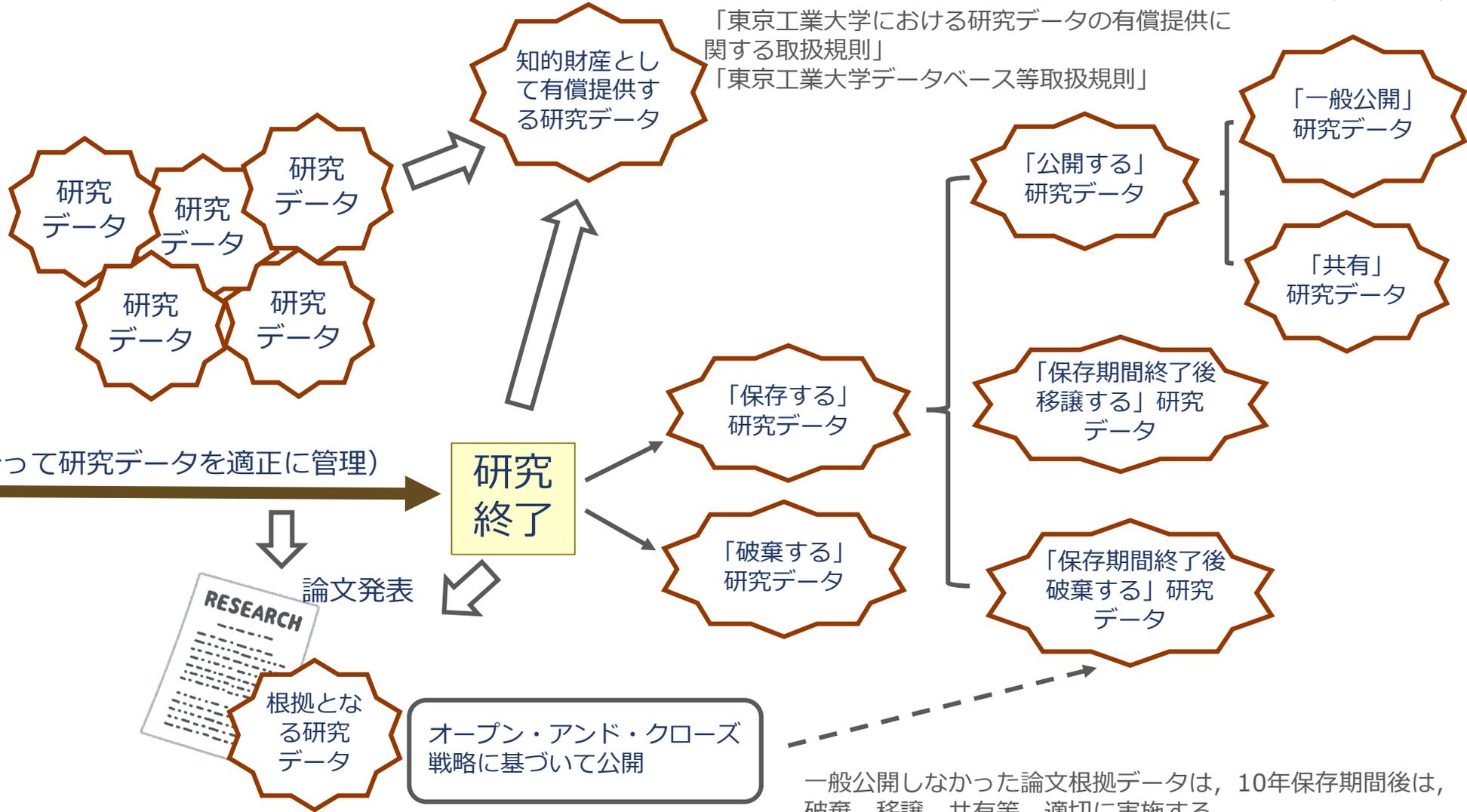
研究データ管理の
主体は研究者自身

「実施方針」を研究文脈で「図式化」できるか？ 茂出木試作

研究者
(研究データ管理責任者)

データマネジメント
プラン (DMP) 策定

研究実施 (DMPに沿って研究データを適正に管理)



一般公開しなかった論文根拠データは、10年保存期間後は、破棄、移譲、共有等、適切に実施する。

「東京工業大学における公正な研究活動に関する規則」
第11条2項 研究データの10年間保存



「図式化」された詳細内容は公開不可

キーワードとしては

- 研究ステージとデータの生成・管理と活用
- 研究素材（としての研究データ）
- 学術資産として活用（する研究データ）
- 知財として活用（する研究データ）

データキュレーション？データキュレーター？

図書館総合展に登壇するたびに
言いたいこと言い放つR.Mさん



「データキュレーション」って意味、
分かりませんが...

「キュレーター」って博物館界隈の方々が、
大切にされている言葉ですよね？

「データキュレーション」だと意味が
違ってくるの？

カタカナで、目新しい言葉って確かに
カッコいいけど、

でも、それだけじゃ
私は、惹かれないの！

言葉より実践
肩書きより実績

でも、
語れというなら
語る！

私の解釈する「キュレーション」的態度

- キュレーション 収集, 仕分け, 選別, 組合せ, アレンジ, 演出 etc...
- 伝える相手に伝えるべき内容を
- 何より, 自分自身が行動し, その行動で信頼を得る
- 今日の私の話もいわば「データ」であり「情報」
- 今日の話のうち, 何を誰に伝えるか, あるいは伝えずにそつと秘匿しておくか, どうアレンジして伝えるか

最後にもう一度 東工大「研究データポリシー等」の進め方ポイント

1. 仕様と納期
2. 研究者文脈での議論と合理的検討
3. 担当者各自の当事者意識
4. 他者の仕事・専門知へのリスペクト

本日、お伝えしたいこと（再掲）

- 当事者として新しいことを担当するのは確かに大変だけど、傍観者でいるよりは楽しい。
- どうせやらねばいけない事なら、さっさと取りかかるに限る。





Tokyo Tech

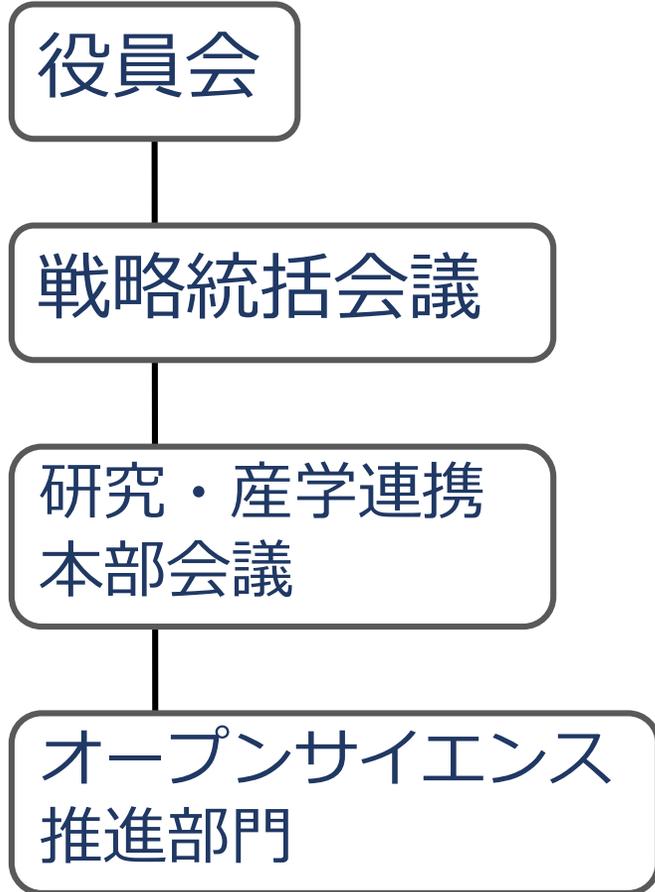
以下，職場への報告用にどうぞ

研究データポリシーの策定・公開

2018年4月 研究・産学連携本部 オープンサイエンス推進部門設置

- 2020年10月末頃...研究担当理事から「今年度中を目途に研究データポリシー」を策定したい
- 2020年10月末...研究データ保存に関する学内アンケート結果のまとめ（教育研究資金適正管理室）
- 2020年11月末...GakuNin RDM参加に関してNIIに打診
- 2020年12月...研究・産学連携本部オープンサイエンス推進部門長交代（＝現附属図書館長）
- 2020年12月10日...研究担当理事，新OS推進部門長との打合せ
- 2021年1月21日...「オープンサイエンス推進部門」会議 ※研究データポリシー案 初回提示
学内諸会議で「研究データポリシー案」へのご意見伺い → 文言調整
- 2021年3月1日...「オープンサイエンス推進部門」会議 ※研究データポリシー案 確定
学内諸会議で「研究データポリシー案」へのご意見伺い → 文言調整
- 2021年4月16日...『国立大学法人 東京工業大学の研究データポリシー』役員会承認

東工大Webページから公開（トップページ > 東工大について > 東工大の方針） <https://www.titech.ac.jp/about/policies>



オープンサイエンス推進部門 構成 教員：11名, URA他：2名, 職員：5名	
部門長	教員（現 附属図書館長）
部門員	<ul style="list-style-type: none"> ① 情報活用IR室長（教員） ② リポジトリ運営委員会委員長（教員） ③ 各学院 研究担当副学院長（教員） 8名 ④ 国際連携推進アドバイザー（特任専門員） ⑤ 知財担当リサーチ・アドミニストレーター（URA） ⑥ 企画・評価課長（職員） ⑦ 研究企画課長（職員） ⑧ 教育研究資金適正管理事務グループ長（職員） ⑨ 事務局参事（データマネジメント担当）兼情報図書館課長（職員） ⑩ 情報図書館課電子図書館グループ長（職員）
事務担当	情報図書館課

東京工業大学（以下「本学」という。）は、広く理工学分野における研究者及び教育者、さらには産業界における技術者及び経営者として指導的役割を果たすことのできる、善良・公正かつ世界で活躍する人材を育成する目標のもと、教育及び研究活動の水準を高め、もって文化の進展に寄与し、人類の福祉に貢献することをその目的及び使命として定めている。そのため、本学の真摯な研究過程に基づく多様な研究成果を適切に保存・管理し、本学の将来への資源とするとともに、可能な限り利活用を図り、社会と共有することで、本学の発展はもとより、豊かな未来社会の実現に貢献する。

以上の理念のもと、本学における研究データの保存・管理及び利活用に関する基本方針を示した研究データポリシーを以下のとおり定める。

1. 研究データの定義 本ポリシーが対象とする「研究データ」とは、本学における研究活動において取得または生成された情報を指し、デジタルか否かを問わない。
2. 研究に携わる者の責務
 - 2-1. 研究データの保存・管理 法令や関係する学内外の規則等を遵守し、研究データを適切に保存・管理する。
 - 2-2. 研究データの利活用 自らが保存・管理する研究データについて、利活用を促進するよう努める。ただし、法令や関係する学内外の規則等で制限されるものを除く。
 - 2-3. 方法 研究データの保存・管理方法及び利活用の方法を自ら決定できる。その際、研究データの機械可読性や相互運用性等に配慮する。
3. 大学の責務 本学は、研究データの保存・管理及び利活用を支援する環境の整備を推進する。

前文の原案作成は、
2020年11月採用の
新人職員



本文の原案作成は、
係長級の図書系職員



- 2021年4月16日...『国立大学法東京工業大学の研究データポリシー』役員会承認



『研究データポリシー』の実質化（「実施方針」の策定）

- 2021年5月11日...「オープンサイエンス推進部門」会議
- 2021年7月20日...「オープンサイエンス推進部門」会議
- 2021年10月12日...「オープンサイエンス推進部門」会議



「実施方針（案）」
ほぼ確定



年度内に「実施方針」の策定, GakuNinRDMの利用ガイドラインの策定, GRDMの全学利用の案内, DMPのひな形提示 etc...

GakuNin RDMの試行利用状況について

- 2020年11月末...GakuNin RDM利用に関してNIIに相談

『国立大学法人 東京工業大学の研究データポリシー』策定

- 2021年5月28日...NIIからGRDM概要説明
- 2021年6月11日... オープンサイエンス推進部門」会議でGRDMの利用申請を承認
- 2021年7月16日...GRDM利用申請&即日承認
- 2021年7月30日...東工大内でのGRDMの認証連携設定完了
- 2021年8月30日...7名の学内教員の協力によりGRDM試行利用開始
- 2021年9月7日...試行参加教員を対象にGRDMの学内利用説明会を実施
- 2021年10月20日...試行利用の意見交換会の実施

実施方針の策定にあたっては、実装のイメージが必要

